

平成24年度
3R推進近畿ブロック大会
報告書

環境省 近畿地方環境事務所

目 次

1. 目的

2. 背景

3. 実施概要

4. 実施結果

(1) 開催告知

(2) のぼり等を活用した普及啓発

(3) 特設ブース「エコステーション」での普及啓発

(4) 場内での電光掲示板と会場アナウンスによる普及啓発

(5) アンケートの実施

(6) リユースカップの使用体験によるごみの発生抑制の取り組み

5. 取り組みの成果とまとめ

6. その他

1. 目的

一人ひとりが自らのライフスタイルを見直す機会を提供することを通じて、「3R（廃棄物の発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle）」に関する理解を深め、持続可能な社会の実現を目指し循環型社会の推進を図ることを目的としています。

2. 背景

これまでの大会の結果等から、環境問題に関心のある人たちと平行して、未だ3Rを認知していない層に対しては、引き続き幅広く、3Rの実践と継続を呼びかけることが必要です。これらの層をターゲットに普及啓発を実践していくためには、気軽楽しく取り組める具体的な選択肢の提供とPR方法の組み立て及び地域を支える企業（商店）の協力が不可欠であり、循環型社会形成への取り組みが自らにとって有益であるという事例（モデル）を作る必要があります。

例えば、近年では飲食店やイベント会場等で使い捨ての飲料容器を使わない取り組みが着実に広がりを見せ、さらに一歩進んで、個人がマイボトルやマイカップ（水筒、タンブラー、コップ等）を持参した場合にも飲料等のサービスを提供する動きが出るなど身の回りでもマイボトル・マイカップを使う取り組みがみられるようになってきました。そこで、こうした取り組みをモデルとして、その有益性をPRすること等が考えられます。

3. 実施概要

本大会は、平成21年度からプロ・スポーツや音楽イベント、市民参加型スポーツイベント等「環境」を主たるテーマとしていない場面において、比較的環境問題に関心の薄い層を対象に多くの方々が気軽に参加、体験ができ、結果として自らのライフスタイルを見直すきっかけとなるような取り組みを実施してきました。この流れを踏まえて、「平成24年度3R推進近畿ブロック大会」は、日本女子サッカーリーグ所属の「INAC神戸レオネッサ」の協力をいただき、主催試合の会場において来場者等を対象として、リユースカップの使用体験をはじめとした種々の普及啓発活動を行うことを通じ、循環型社会の実現に向けた、ライフスタイルの転換を促すことを目的とした取り組みを実施したものです。

4. 実施結果

○大会名：平成24年度 3R推進近畿ブロック大会

○主催：環境省近畿地方環境事務所

○後援：近畿経済産業局、兵庫県、神戸市、大阪湾広域臨海環境整備センター、
3R活動推進フォーラム（(財)廃棄物研究財団内）

○日程：平成24年10月6日(土)

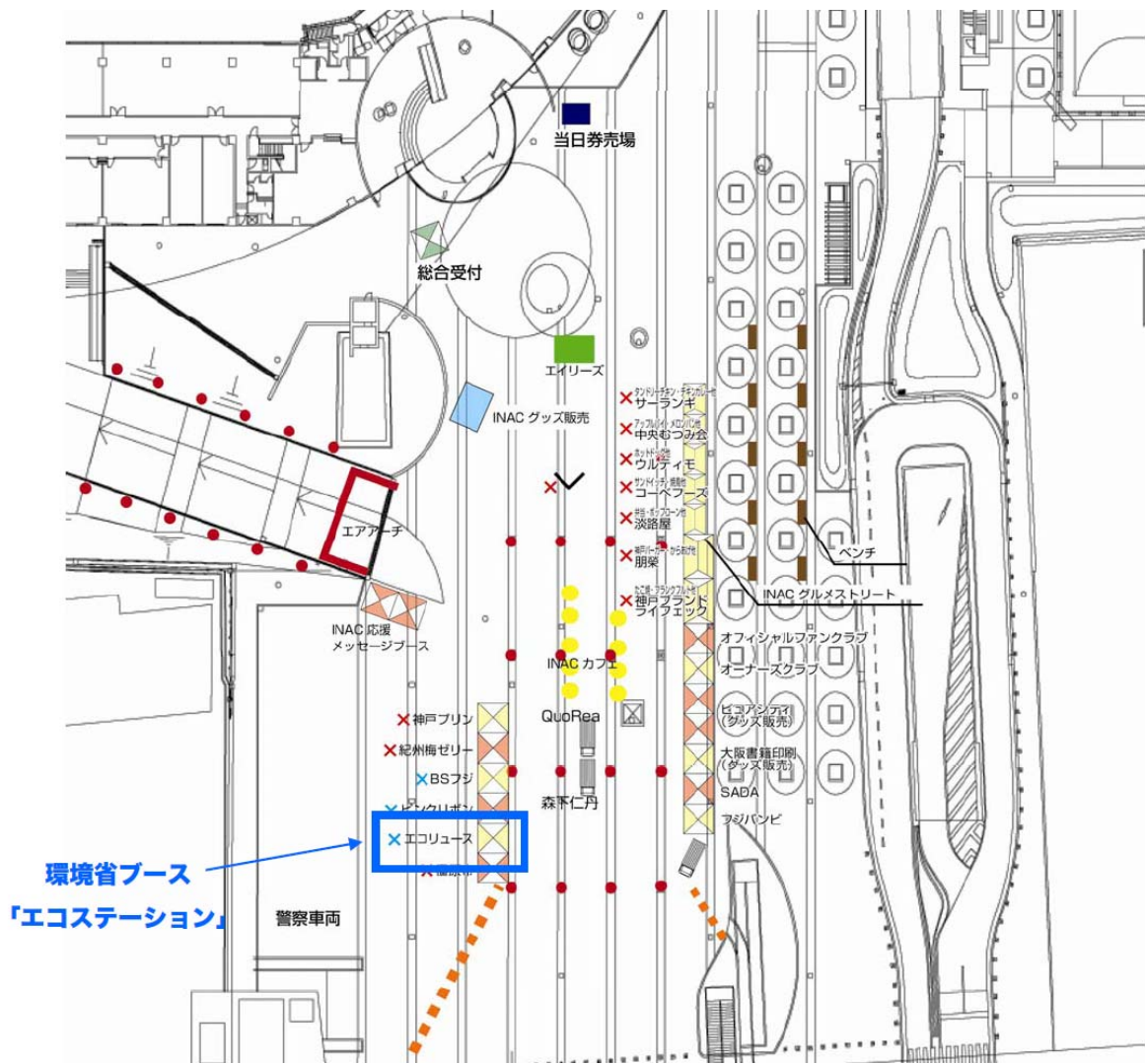
○開催場所：ホームズスタジアム神戸（兵庫県神戸市兵庫区御崎町1丁目2番地の2）
日本女子サッカーリーグ・プレナスなでしこリーグ2012
「INAC神戸レオネッサ vs ジェフユナイテッド市原・千葉レディース」
試合会場



【ホームズスタジアム神戸周辺】



【ホームズスタジアム神戸詳細図】



【ホームズスタジアム神戸会場構成図】

(1) 開催告知

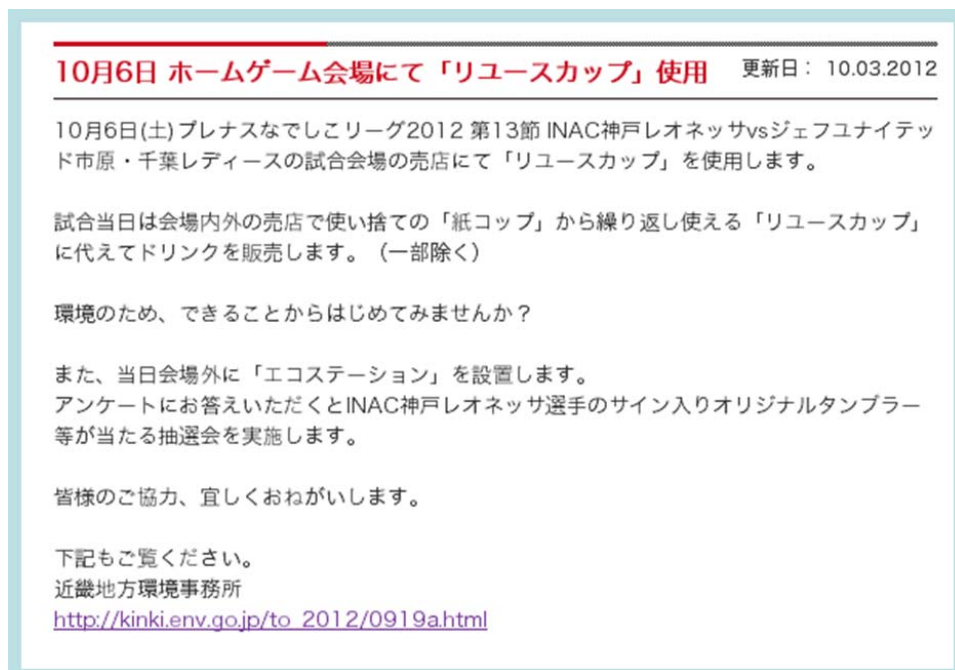
本大会開催に当たり、「ホームズスタジアム神戸」、「INAC神戸レオネッサ」のWebサイトでも事前告知を行いました。

●ホームズスタジアム神戸



The screenshot shows the website for HOME'S HOME'S STADIUM KOBE. The main navigation bar includes links for Home, Announce, Event, Stadium Guide, Access, Fan Zone, and Kobe Navi. A search bar is located in the top right. The main content area features a large image of a soccer player and a prominent announcement: "10月6日(土)なでしこリーグにてリユースカップを使用致します。" (We will use reusable cups in the Nadeshiko League on October 6th (Sat)). Below this, there is a detailed notice explaining that reusable cups will be used instead of paper cups to reduce environmental impact. There are also smaller promotional banners for a free stadium viewing event and a wedding ceremony.

●INAC神戸レオネッサ



The screenshot shows an announcement from INAC Kobe Leonessa. The title is "10月6日 ホームゲーム会場にて「リユースカップ」使用" (Use of Reusable Cups at Home Game Venue on October 6th), with a date of "更新日: 10.03.2012". The text states that on October 6th (Sat), INAC Kobe Leonessa vs. Jeff United Toyota City / Chiba Ladies will use reusable cups at the game venue. It explains that reusable cups will be used instead of paper cups to reduce environmental impact. It also mentions that an "Eco Station" will be set up at the venue and that a drawing will be held for fans who answer a survey. The announcement concludes with a request for cooperation and a link to the full announcement: http://kinki.env.go.jp/to_2012/0919a.html.

(2) のぼり等を活用した普及啓発

スタジアム周辺に3Rの普及啓発につながる「のぼり」等の掲出を行うとともに、ホームズスタジアム神戸では、初めてリユースカップを導入することから、来場者に対してリユースカップの利用と回収を呼びかけるためのポスターとのぼりを売店や専用回収BOX付近に設置しました。



【のぼり】



【のぼりとポスター】

(3) 特設ブース「エコステーション」での普及啓発

「ホームズスタジアム神戸」の敷地内に特設ブース「エコステーション」を設置し、リユースカップを繰り返し何度も使うことで、ごみの削減やエネルギー削減につながることを紹介した「パネル」の展示やオリジナルの普及啓発グッズの配付等により「3R」に関する普及啓発を行いました。



【エコステーションとステーション内】



【抽選グッズ】



【アンケート配布・記入・回収】

(4) 場内での電光掲示板と会場アナウンスによる普及啓発

サッカー観戦者に対して、スタジアム内の電光掲示板と会場アナウンスにより、試合前とハーフタイムのそれぞれで3Rの普及啓発及びスタジアム内でのリユースカップの使用体験やマイボトル、マイカップ等の普及促進等の告知を行いました。



サポーターの皆さん、
10月は「3R(スリーアール)月間」です。
「3R(スリーアール)」とは環境のために心がけたい
キーワードの頭文字の総称です。



今日は「使い捨ての紙コップ」から繰り返し
使える「リユースカップ」に変えてドリンクを
販売しています。
環境のために出来ることを体験してください。



「エコステーション」ブースでは、
アンケートに答えて選手のサイン入りタンブラー
などが当たる抽選会を実施中です。
是非、お立ち寄りください。

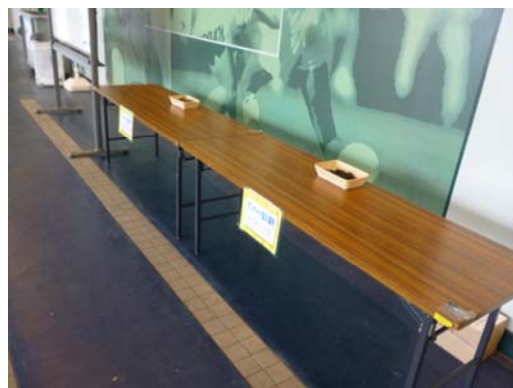
【電光掲示板とアナウンスによる啓発】

(5) アンケートの実施

本大会の成果を図るため、来場者に対して「リユース食器に関する意向」を把握するアンケートを実施しました。

配付・回収は「エコステーション」及び各入場ゲート付近にアンケート記入場所を設置し、記入後、用紙をエコステーションに持ってきてもらう方法で行い、持ってきていただいた方にはオリジナルグッズが当たる抽選会に参加できる仕組みとしました。

グッズは、INAC神戸レオネッサ選手のサイン入りオリジナルタンブラーをはじめとした3R普及啓発用グッズで、大会終了後も継続使用をお願いしました。





PRの効果もあってか、試合終了後には300人以上もの長蛇の列ができ、大盛況となりました。

■抽選券付きアンケート 210x297 1C/1C リサイクルペーパーを使用

配布枚数 / 5,000枚

[オモテ]



抽 選 券



**アンケートに答えて
抽選会に参加しよう!**

裏面のアンケートに答えて、
エコステーションに来てね!
抽選でINAC神戸レオネッサの
選手のサイン入りグッズなどが
当たります!!

■抽選は先着順となります。
■賞品がなくなり次第、終了となります。



※エコステーションは
右図を参照ください。
★エコステーション

※入口ゲート付近に
アンケート記入台を
設置しております。





→ 一畑公園駅 和 田 岬 駅 →

[ウラ]

平成24年度3R推進近畿ブロック大会

ECO ♪ アンケート

ご自身にあてはまるもの、もしくは、お考えに近いものを「○」で囲んで下さい。
アンケートにお答えいただいた方に抽選で選手のサイン入りグッズなどを差し上げます。

Q1 近年、ごみ減量や資源制約といった観点から使用後も回収・洗浄して何度も利用する「リユースカップ」等の「リユース食器」の利用が進んでいます。使用後も回収・洗浄して何度も利用するこれらをご存じでしたか？

ア. 知っていて使ったことがある。 イ. 知っているが使ったことはない。
ウ. 知らなかった。(今日、知った。)

Q2 今日、実際に「リユースカップ」を使ってどうでしたか？

ア. 使いやすかった (理由・複数回答可)

① 丈夫で持ち運びに便利 ② 大きさが手頃 ③ 飲みやすい
④ その他(→)

イ. 使いにくかった (理由・複数回答可)

① 荷物になり不便 ② 大きすぎる(小さすぎる) ③ 飲みにくい
④ その他(→)

ウ. 利用していない

① マイボトルを持参している ② 場内の店舗は利用していない

Q3 「リユース食器」についてどう思いますか？ (複数回答可)

ア. ゴミの減量ができて良い イ. 返却が面倒
ウ. 1回で捨てるのはもったいないから良い エ. 使い捨て容器の方がよい
オ. その都度洗浄されるため抵抗感はない カ. 衛生面が不安
キ. その他(→)

Q4 使い捨て容器よりも「リユース食器」の方が手際がかかる場合があります。それでもイベント等において、環境のためにこれらの利用を増やすべきだと思いますか。

ア. 思う イ. 思わない

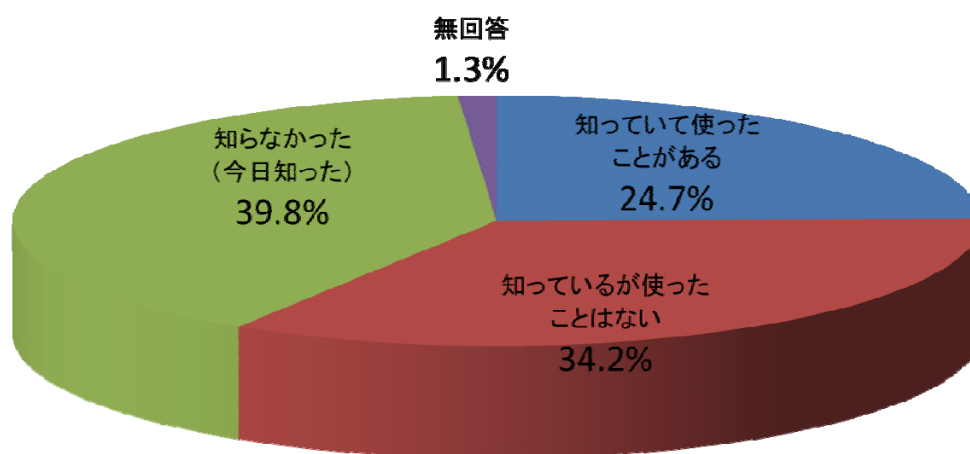
ご協力ありがとうございました。

※ アンケートは以上です。差し支えなければ、以下の設問にもご協力下さい。
当てはまる選択肢を○印で囲んで下さい。ここで、お答えいただいた内容は、本アンケートの回答とあわせ統計的処理を行い、集計等に活用させていただきます。

1. 年齢 : 10代以下 20代 30代 40代 50代 60代以上
2. 性別 : 男性 女性

Q 1. 近年、ごみ減量や資源制約といった観点から使用後も回収・洗浄して何度も使用する「リユースカップ」等の「リユース食器」の利用が進んでいます。
使用後も回収・洗浄して何度も使用するこれらをご存知でしたか？

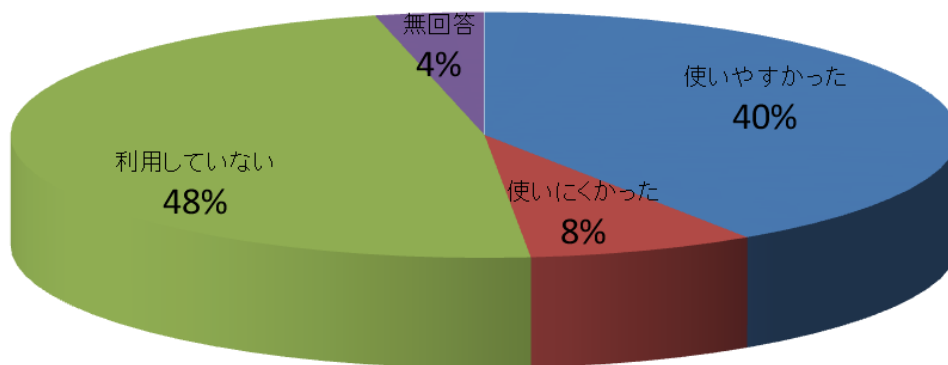
問1			
①	知っていて使ったことがある	425	24.7%
②	知っているが使ったことはない	587	34.2%
③	知らなかった(今日、知った)	684	39.8%
無回答		22	1.3%
合計		1718	



「リユースカップを知っている」と回答した人が約60%あり、「知らなかった(今日知った)」人の割合を上回っていました。
しかしながら、「知っているが使ったことはない」と答えた人が約34%もあり、日常やイベント会場での使用機会が少ないという事がわかりました。
その分、今回の大会はPR効果が高かったと思われれます。

Q2. 今日、実際に「リユースカップ」を使ってみてどうでしたか？

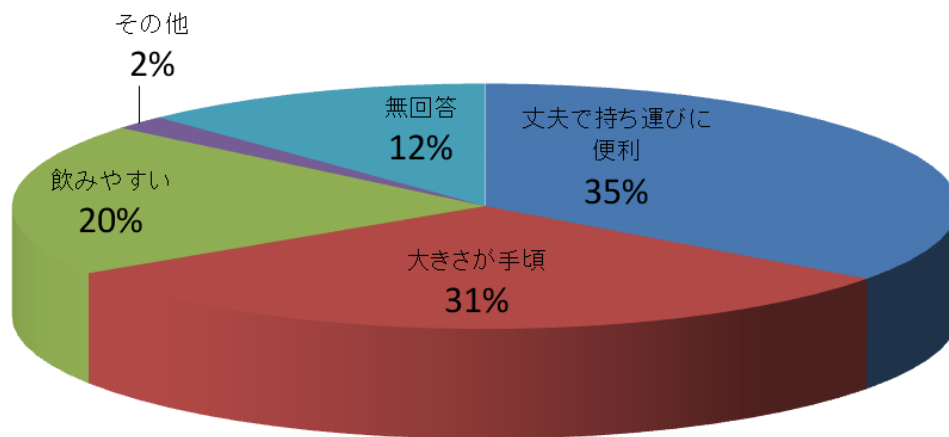
問2			
①	使いやすかった	820	40.7%
②	使いにくかった	157	7.8%
③	利用していない	965	47.8%
無回答		75	3.7%
合計		2017	



「使いやすかった」と回答した人は約40%で、「使いにくかった」と回答した人を大きく上回りましたが、「利用していない」と回答した人が約47%もあり、スタジアムや売店などが利用しやすい環境を整備する必要があるのではないかと感じました。

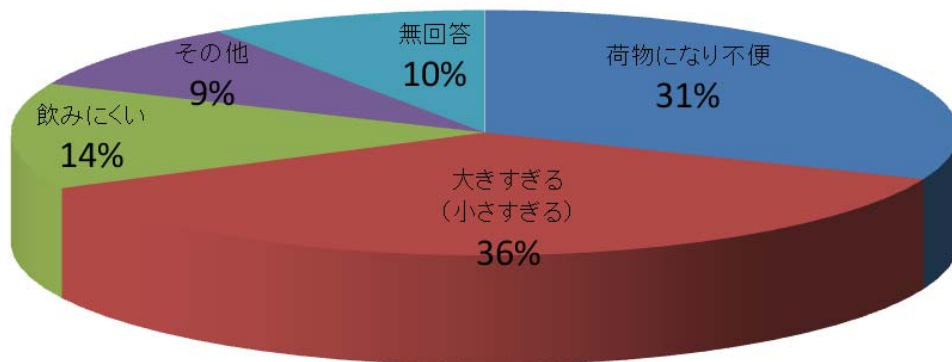
Q 2 - 1. 使いやすかった理由（複数回答可）

問2-1			
①	丈夫で持ち運びに便利	321	35.1%
②	大きさが手頃	281	30.7%
③	飲みやすい	185	20.2%
④	その他	17	1.9%
無回答		111	12.1%
合計		915	



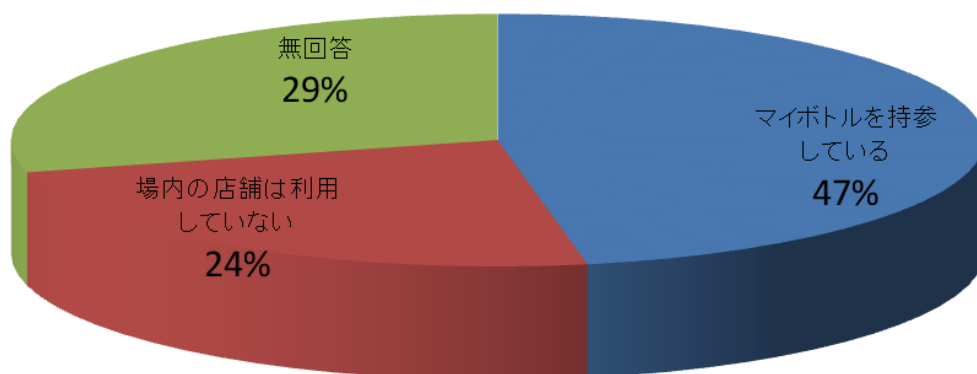
Q 2 - 2. 使いにくかった理由（複数回答可）

問2-2			
①	荷物になり不便	49	31.2%
②	大きすぎる(小さすぎる)	57	36.3%
③	飲みにくい	22	14.0%
④	その他	14	8.9%
無回答		15	9.6%
合計		157	



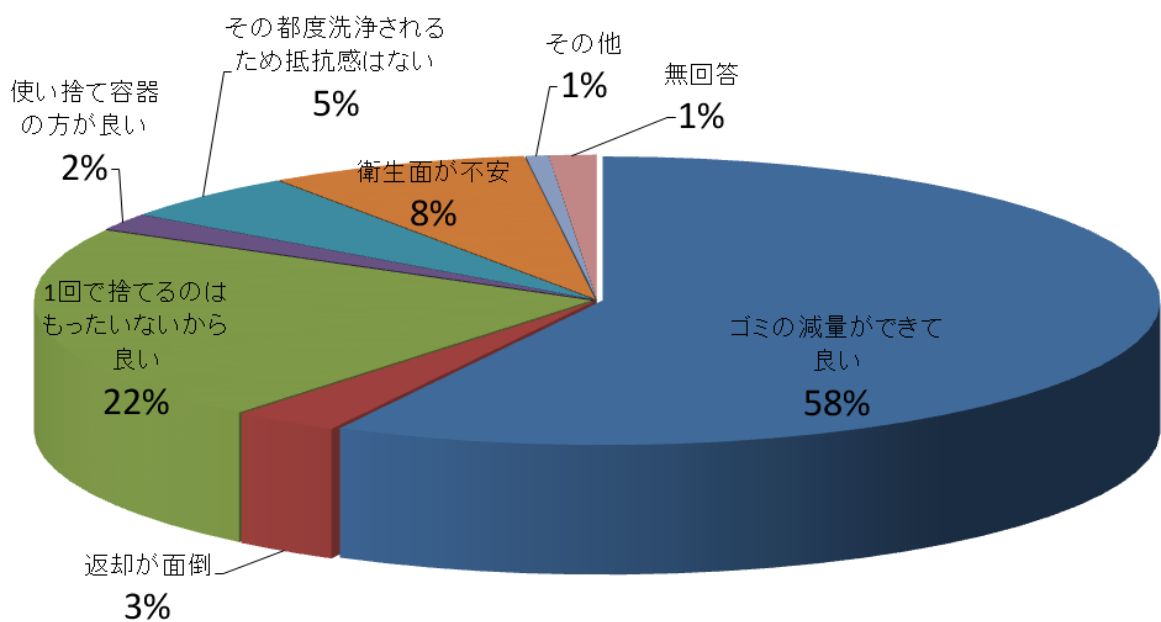
Q 2 - 3. 利用していない

問2-3			
①	マイボトルを持参している	454	47.0%
②	場内の店舗は利用していない	230	23.8%
無回答		281	29.1%
合計		965	



Q3. 「リユース食器」についてどう思いますか？（複数回答可）

問3			
①	ゴミの減量ができる良い	1421	57.8%
②	返却が面倒	76	3.1%
③	1回で捨てるのはもったいないから良い	547	22.2%
④	使い捨て容器の方が良い	46	1.9%
⑤	その都度洗浄されるため抵抗感はない	133	5.4%
⑥	衛生面が不安	186	7.6%
⑦	その他	16	0.7%
無回答		34	1.4%
合計		2459	



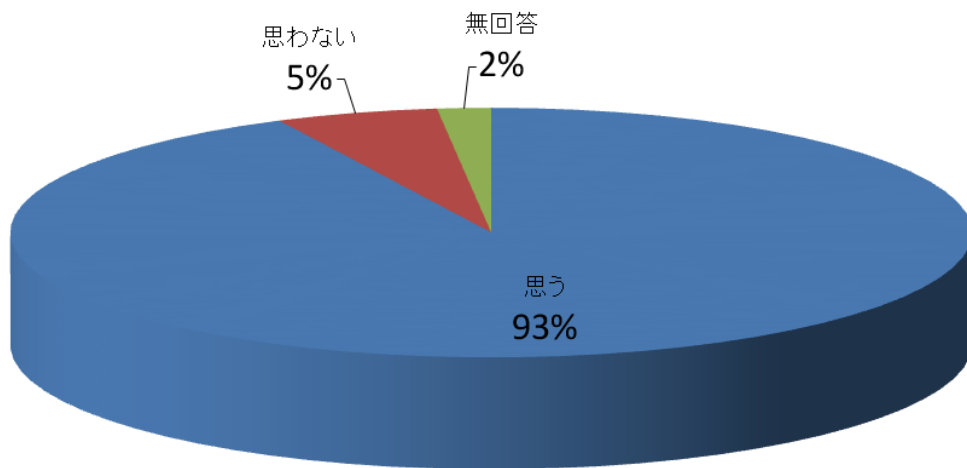
80%以上の方が「ゴミの減量ができる良い」「1回で捨てるのはもったいないから良い」と回答をしています。

環境への意識が高まってきていると感じられます。

その一方で、「衛生面が不安」と回答した方が三番目に多く、今後はいかに衛生面のPRをしていくか検討が必要と考えられます。

Q 4. 使い捨て容器よりも「リユース食器」の方が手間がかかる場合があります。
それでもイベント等において環境のためにこれらの利用を増やすべきだと思いますか？

問4			
①	思う	1593	92.7%
②	思わない	94	5.5%
無回答		31	1.8%
合計		1718	



【リユースカップ及びアンケート回収について】

今大会で用意していた5,000個のリユースカップは、売店にて全て使用出来ませんでしたが、回収は4,966個、紛失数は34個で、回収率は99.3%という結果になりました。

デポジット制は導入していなかったものの、90%以上の回収率となった原因は、電光掲示板および会場アナウンスによるPRや、既存ゴミ箱のすぐ横に専用の回収BOXを設置する等の効果が出たと考えられます。

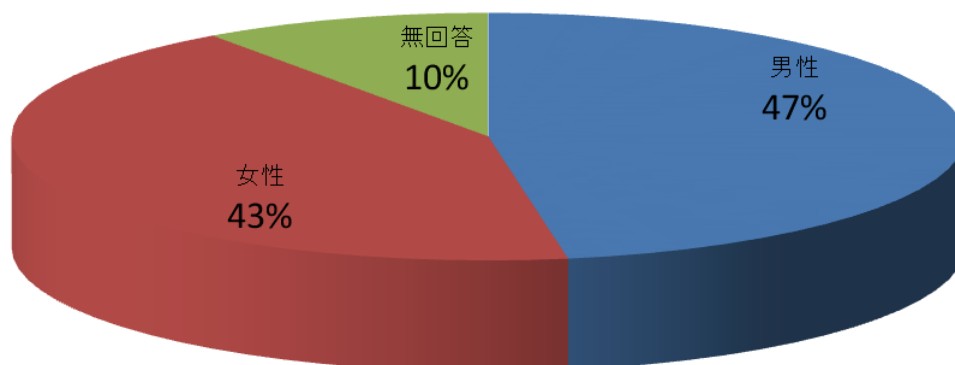
また、アンケートについては、配布数5,000枚に対して、回収数は1,710枚でした。

当日の来場者数が5,546人に対し、三人に一人は「エコステーション」に足を運んだ計算になります。

抽選会の賞品に選手サイン入りグッズがあった事が、ブース誘引への大きな効果があったと思われます。

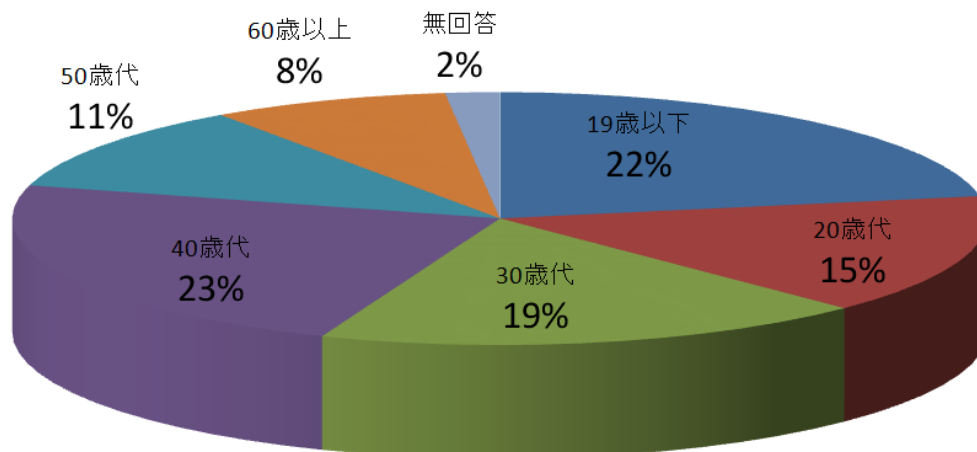
■解答者 性別

性別			
①	男性	813	47.3%
②	女性	736	42.8%
無回答		169	9.8%
合計		1718	



■解答者 年齢

年齢			
①	～19歳	381	22.2%
②	20～29歳	264	15.4%
③	30～39歳	316	18.4%
④	40～49歳	400	23.3%
⑤	50～59歳	190	11.1%
⑥	60歳～	136	7.9%
無回答		31	1.8%
合計		1718	



(6) リユースカップの使用体験によるごみの発生抑制の取り組み

スタジアム内の売店（一部を除く）の協力を得て、ドリンク類の販売を従来の紙コップからリユースカップに変更し、来場者のリユースカップの使用体験とともに、会場内で発生するゴミの量を減らす取り組みを行いました。

リユースカップは、各種ドリンクを入れるのに適したサイズとして 540ml のものを 5,000 個準備し、スタジアム内外の各売店で利用できるようにしました。

また、全数回収を目指して、回収ボックスは売店の近くや既設ゴミ箱のとなりに設置しました。



5. 取り組みの成果とまとめ

大会を終えて、アンケートの集計結果等から、次のような課題が見えてきました。

リユースカップの利用者側の意見として、「リユースカップは知っているが使ったことがない」というアンケートの回答が約 34%あり、環境を意識して使い捨て容器以外の物を利用したくても、利用出来る環境がまだまだ整っていないと考えられます。

また、「衛生面が不安」という意見もあり、もっと衛生面についてのPRをし、利用者の理解を得られればリユースカップや食器の利用促進につながると考えられます。

一方、リユースカップを導入するスタジアム側の意見としては次の課題が考えられます。

「導入に関して発生するコスト・負担」や、「リユースカップ洗浄等の手間」、「保管場所」、「衛生面での不安」の諸課題があることが分かり、それらの点をクリアしていく必要があるとわかりました。

このような短期間のイベントにおける立案・運営において、導入の際の諸問題を短期間で解決することが難しく、現状ではリユースカップは一過性のイベント等で利用されるケースが多く、一時的にレンタルとして導入することで成り立っています。

今後は、上記の問題を解決していきながら継続・持続できるリユース事業としての展開を如何に円滑に推進していくかが、最大の課題と考えられます。

しかしながら、「手間がかかっても環境のために利用を増やすべき」との回答が圧倒的に多い結果となり、このことから環境問題に関心の薄い層であっても、リユースカップの環境負荷削減効果を効果的にPRした上で導入すれば理解と協力は得られることがわかりました。これは大きな成果だといえます。

本年度の大会は、前述の「3. 実施概要」にも記載しましたが、これまでと同様に「環境」を主たるテーマとしていない場面において開催することとし、昨年のワールドカップ女子大会で優勝し、今年のロンドンオリンピックで銀メダルに輝いた「なでしこジャパン」の代表選手を数多く輩出している「INAC神戸レオネッサ」に協力していただき開催しました。

今後は、環境をあまり意識することなく、持続可能な取り組みとして、日常生活で3Rを実践していただけるような仕掛けを構築していくことが、次の課題となると考えています。

6. その他

○（制作物）

- 特設ブース「エコステーション」サイン：W3600xH450 [1枚]



- ポスター： B2サイズ／4C [20枚]



- リユースカップ専用回収サイン：W600xH600 [20枚]



●カスタムデザインタンブラー 500ml

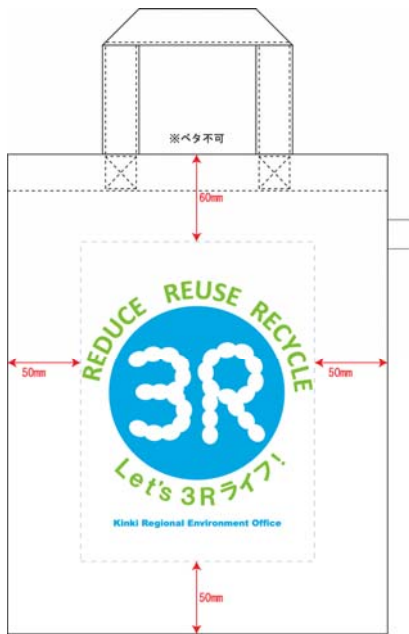


[デザイン]



[選手サイン入り]

●オリジナルエコバッグ



※ナチュラルのみエコマーク有り
刷り範囲：W160×H220

DIC 99

DIC 171



エコマーク付

材質：コットン100%

カラー：ナチュラル



[デザイン]

●抽選会サイン : W600xH600



[賞品説明サイン]

●アンケート記入場所サイン



●のぼり: 450 x 1800 / 2C [20枚(各種 x 10枚)]



●電光掲示板



●MCコメント

サポーターの皆さん、

10月は「3R (スリーアール) 月間」です。

「3R (スリーアール)」とは環境のために心がけたい

キーワードの頭文字の総称です。

今日は「使い捨ての紙コップ」から繰り返し

使える「リユースカップ」に代えてドリンクを

販売しています。

環境のためにできることを体験してください。

「エコステーション」ブースでは、

アンケートに答えて選手のサイン入りタンブラー

などが当たる抽選会を実施中です。

是非、お立ち寄り下さい。

○ホームズスタジアム神戸

実施場所のホームズスタジアム神戸は、日本女子サッカーリーグに所属する「INAC神戸レオネッサ」の本拠地です。

約3万4千人の集客が可能で、サッカー以外にも各種スポーツ競技、コンサート、展示会等に利用されています。

当日の来場者は5,546人でした。（主催者発表）

プレナスなでしこリーグ2012 第13節 結果のお知らせ

更新日：10.06.2012

本日開催されました プレナスなでしこリーグ2012 第13節 の試合結果をお知らせいたします。

INAC神戸レオネッサ 7-2 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

【会場】 ホームズスタジアム神戸 /12：34キックオフ

【得点】

INAC神戸：2分 高瀬 愛実、14分 大野 忍、23分 ゴーベル ヤネズ、27分 川澄奈穂美、39分 高瀬 愛実、83分 高瀬 愛実、84分 大野 忍
ジェフL：6分 細川 元代 46分 小川 志保

【スタメン】

GK：18武仲麗依

DF：2近賀ゆかり、5甲斐潤子、4田中明日菜、22ベッキー

MF：8澤穂希、10大野忍、7チソヨン

FW：9川澄奈穂美、21ゴーベルヤネズ、11高瀬愛実

【サブ】

DF:高良亮子 MF：20田中陽子、6南山千明

FW：13仲田歩夢、19中島依美

【交代】

HT 甲斐 潤子→高良 亮子

60分 ゴーベル ヤネズ→中島 依美

75分 チ ソヨン→南山 千明

【観客数】

5,546人

ご声援ありがとうございました。

平成25年1月

環境省 近畿地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課

〒540-6591

大阪府中央区大手前1-7-31

大阪マーチャンダイズマート（OMM）ビル8階

TEL 06-4792-0702

FAX 06-4790-2800

請負機関 (株)セレスポ 大阪支店

〒559-0011

大阪府住之江区北加賀屋3-1-30

TEL 06-6682-8711

FAX 06-6682-8712

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可

この用紙は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。